

みなさんと議会を結ぶ……議会だより

の 議会ゆがわら

平成27年9月

No.95

湯河原町議会のホームページ <http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>
湯河原町議会のE-mail gikai@town.yugawara.kanagawa.jp

編集/発行 湯河原町議会
〒259-0392
神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1
TEL 0465-63-2111(代) FAX 0465-63-9674

議会報告会を開催しました 6月27日(土) 文化福社会館にて



6月
定例会

6/4~6/15

7月
臨時会

7/16

● 主な内容 ●

代表質問	2
一般質問	4
委員会だより	5
審議と賛否	9
議会報告会	10

6月定例会

平成27年第3回湯河原町議会6月定例会は、6月4日から6月15日までの12日間(本会議開催3日間)にわたり開催されました。
この定例会では、工事請負契約の締結、動産の取得、人事など議案7件を審議しました。

7月臨時会

(7/16)

平成27年第4回湯河原町議会7月臨時会は、7月16日に開催されました。
この臨時会では、補正予算の議案1件を審議しました。



代表質問

所信表明に対する 各会派の代表質問

「町長の町政に関する所信表明」演説に対し、各会派を代表して質問をいたしました。紙面の都合により、代表質問の一部のみを掲載しております。

協創会

「ゆがわら創生に向けた取り組み」について

山本俊明議員

「公共施設等の総合的かつ計画的な管理運営」についてお尋ねをいたします。
町内にある公共施設等の老朽化や利用状況を調査することは、これからの計画的な管理運営には、必要不可欠であると思います。

施設の更新・長寿命化については、建築物に関する技術的な検討によって方針を導き出せるものと思いますが、一方で、「公共施設等総合管理計画」の策定を進めるに当たり、統廃合については、利用者の皆様との調整が求められ、複合化には専門的知見が必要になると思いますが、具体的にどのような進めていくのでしょうか。

A

「公共施設等総合管理計画」の策定に当たりましては、まちづくりや住民に提供する行政サービスにも影響を及ぼすことから、当該計画の策定段階から、議会や町民へ十分な情報提供を行いながら、策定してまいりたいと考えております。

具体的には、まず、行政内部におきまして、全庁的な取組体制を構築し、公共施設などの老朽化の状況や利用状況の把握及び分析、町の将来人口の推計、維持管理・修繕・更新などに係る経費の見込みを推計し、その内容につきまして、議会や町民にお示しいたします。

次に、これらの現況や将来の見通しを踏まえた上で、計画期間、取組体制の現状や課題、更新・統廃合などの推進方針などを示した「公共施設等の総合的かつ計画的な管

公明党

善本真人議員

「ゆがわら創生に向けた取り組み」について

「人口減少対策への取り組み」について、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるような施策の基本的方向を検討していくことですが、

今、湯河原町・真鶴町・箱根町で、産婦人科の病院が1軒もありません。妊娠した方が、健診においても、また具合が悪くなっても、熱海や小田原の病院まで時間をかけて、苦しい思いをして行かな

ければなりません。若い人が安心して出産ができるように、湯河原町に産婦人科の新設が切望されていますが、どのようにお考えかお聞かせください。

A

町内にありました産婦人科医院は、平成23年3月31日をもって閉院となりました。現在、産婦人科を標榜する病院や診療所はございません。

平成26年度中の本町の妊産婦につきまして、出産病院を確認したところ、確認できた113人のうち、出産した病院・診療所は、里帰り出産の22人を除くと、熱海市内と小田原市内の病院で70人(約77%)、小田原市内の診療所で12人(約13%)となっており、残り9人(10%)の方がそれ以外の県内、または、静岡県内で出産をしております。

このような現状を踏まえ、本町におきましては、機会を捉え、産婦人科の開院について、医師会に理解を求めていくほか、全国的に産婦人科医師が不足している中、医師を確保する対策について、医師の就業環境改善のための措置を図るなど、抜本的な対策を講じ、適切な地域医療体制が確保できるよう、国や県に対しても、引き続き要望してまいります。

進 誠 会

「元気なまちづくりの応援」について

Q

室伏寿美夫議員
①「活気あるまちづくりの応援」に関する宿泊観光客増加について、温泉場を楽しんでいただくための街並みに関して、町長の考える方向性を示してください。

②「子育ての応援」に関して、八雲保育園とまさが保育園の統合の計画の現在の進捗状況・計画をお示しください。また、その他にも具体化していく方向性を示していくかお考えはあるのかお教えください。さらに、町独自の新たな子育て施策のお考えはあるのかお教えください。

A

①町の景観計画におきまして、温泉場地区は景観まちづくり推進地区に位置付けられており、「なつかしい湯河原の景観」

をテーマとして、歴史的・文化的資産の魅力を生かした街並みや景観づくりを推進しており、何度も訪れたくなるような街並みを整備していくことで観光客の増加につなげていきたいと考えております。

②平成26年度に、「八雲・まさが保育園統合事業基本計画策定業務」を委託いたしました。この基本計画は2園を統合し、新たな保育園として整備するため、計画における課題等を整理し、その基本となる計画を策定することを目的としてお



ります。今後は、厳しい財政状況の中ではございますが、増大かつ多様化する保育ニーズに的確に対応し、継続的・安定的に保育サービスを提供していけるよう、その他の公共施設の統廃合などを考慮しながら、安全で合理的かつ現実的な施設の整備を、総合的に検討してまいりたいと考えております。

町独自の新たな子育て施策にしましては、小児医療費助成事業の対象年齢拡大と一部負担金及び所得制限の廃止を実施いたします。また、「湯河原町子育て支援センターゆたぼん」におきましては、子育てサロン事業やファミリーサポートセンター事業のほか、利用者支援事業を実施しており、さらに短時間預かり事業など地域の子育てを応援できる施策につきましても、充実してまいりたいと考えております。

一般質問

※一般質問とは…

議員が本会議で、議長の許可を得て、町政全般（一般事務、事業の執行状況、将来に対する方向性など）について、町長など執行機関の考え・方針を議員個人として質問することです。質問内容は、あらかじめ議長に通告しなければなりません。

救急救命士の採用養成について、特に女性の採用養成について

3人以上と考えるが、町

- ① 現行では救急救命士の人数は何人か。
- ② 現行では女性の救急救命士は何人か。
- ③ 救急救命士の養成に掛かる時間と費用はどれだけか。
- ④ 女性の救急救命士の配置人数は、私は本署に

中島 寛議員

長はどう考えるか。
⑤ 今後の採用養成方針はどうなっているのか。
⑥ 施設の改修等はどう考えているのか。

A

① 平成27年4月現在、有資格者は13名で、女性消防吏員は1名、現在、本署に日勤の救急救命士として配置しております。
② 最低5年以上の実務経験、研修、国家試験が必要であり、最低でも1年以上、約300万円が必要となっております。
③ 男女別の採用は、男女の区別なく平等に採用していくことが大変重要だと考えております。
④ 現在の消防庁舎には設置されていない、女性専用の仮眠室を設置するなどの改修が必要となりますが、現在の女性消防吏員の人数から考えますと、難しい面もございます。

【その他の質問】

温泉事業会計における

滞納の欠損処理について（他会計も関連して）

温泉事業会計は、他会計に比べて滞納が著しく減少している。滞納の不能欠損処理によって滞納額を圧縮したと聞くと、滞納の欠損処理とは何か。

他の会計も同様に滞納額を圧縮できるのではないか。

滞納額を圧縮したことによる効果はいかなる物があるのか。

町長は不能欠損処理による滞納の圧縮をどう考えているのか。積極的に進めるつもりなのか。

原田 洋議員

本町の基幹産業である観光業は、多様化した旅行ニーズの変化等により、年々観光入込客数が減少しています。

さらに、少子

化の急速な進行等による人口減少は、地方経済の足腰を弱体化させ、地方の厳しい状況に追い打ちをかけています。

私は、本町発展のバロメーターは、人口の伸びにあるのではないかと思います。

観光振興が図られれば、旅館等には多くの従業員が雇用され、また、関連商店等の収入も増加が期待されます。

そこで、本町が他市町と差別化を図り、人口減少の歯止めと観光振興に対応するために、今後どのように取り組まれるのか、ご所見をお伺いします。

A

町の基幹産業である観光業が、かつての活気を取り戻すことが、人口減少に歯止めをかける一助となるものと考えています。

そのための施策とし

て、「プレミアム旅館利用券発行事業」及び「プレミアム商品券発行事業」では、国の交付金制度を活用し、それぞれ発行冊数を増冊し、新たな宿泊客の獲得や地域経済の活性化を図ります。

さらに、湯河原温泉独自の伝統芸能の伝承及び振興を図る新たな試みとして、（仮称）湯河原温泉「お座敷券」を発行します。

そのほか、観光振興につながる新分野への進出、新事業展開として、専門的な知識を持つ「観光アドバイザー」の設置や外国人観光客の誘客を図るため、外国語パンフレット及びホームページを作成する「インバウンド情報発信推進事業」等、各種事業を実施します。

これらの施策を総合的かつ効果的に進め、観光振興と経済活性化を図り、人口減少の歯止め

つながらる観光施策を
実施・検討していきます。

【その他の質問】

・高齢者福祉施策につ
いて

・湯河原町の防犯対策に
ついて

湯河原町で平成26年の出生届は113件で、死亡届は約3倍の380件と
なっておりますが、消滅可能性自治体対策を強化することについて

丸山孝夫議員
①50年間で減少
する人口が、急
速に10年間ぐら
いで減ってしま
う。減少が急速
だと、対策が追
い付かない。こ
のままだと、消
滅可能性自治体
となる。最近で
は社会減も始ま
っている。20
代・30代の働く
場所を確保する
という、その辺
をどの程度掴ん
でいますか。
②湯河原町は県
下33市町村の中

で町民1人の所得が30番
目です。所得を上げてゆ
くことが人口減少対策に
つながってゆく。このこ
とについてどう考えてい
ますか。

③空き家BANKは湯河
原にこそ必要ではないか、
湯河原の特色ある対策に
ついてどう考えています
か。

④人口が減少していくこ
とは抑えることはできな
い。減少の中で湯河原町
の生活の基盤が維持でき
るようどうしていったら
いいか考えを示してくだ
さい。

A
①人口減少をくいとめる
ため、若い世代の雇用創
出、確保が重要であると
考えています。本町への
新しい人の流れをつくり
地域の活性化を図ってま
いります。

②所得の向上につきまし
ては、安定した雇用の確
保を積極的に図る必要が

あると考えています。

③空き家BANKの創設
につきましては専門家
ある民間事業者と連携し
一体となって推進してま
いりたいと考えておりま
す。

④人口減少問題を正面か
ら受け止め、町民の生活
基盤を維持できるような
行政のあり方などの今後
のまちづくりについて検
討してまいりたいと考え
ています。



委員会だより

総務文教・福祉
常任委員会

(6月11日開催)

○案件

●大韓民国忠州市りんご
マラソン大会参加者募集
について

姉妹都市の大韓民国忠
州市とのスポーツ交流を
目的に、平成27年10月25
日(日)に忠州市で開催され
るりんごマラソン大会の
参加者を募集することに
ついて説明を受け、応募
資格等について審議しま
した。

※この後、主催者側の意
向により、りんごマラソ
ン大会実施日が11月7日
(出)に変更となりました。
●新たな津波想定につ
いて

本年3月に神奈川県が
公表した新たな津波想定
について、住民への周知

方法として津波ハザード
マップを作成すること、
沿岸地区での津波避難訓
練を実施すること、新た
な津波避難ビルの指定を
検討していること、中学
校への対応について等の
説明を受け、審議しまし
た。

●臨時福祉給付金・子育
て世帯臨時特例給付金の
概要について

臨時福祉給付金・子育
て世帯臨時特例給付金の
給付対象者・給付額・今
後のスケジュールにつ
いて説明を受け、審議しま
した。

●屋外の催しに係る防火
管理について

1日の人出予想が10万
人以上かつ出店する露店
等の数が100店舗以上
の規模の催しのうち消防
長が指定する「指定催
し」を主催する者に対し
て、防火担当者の選任、
火災予防上必要な業務の
計画の作成等を義務付け

たこと等の説明を受け、審議しました。

○主な報告事項

●平成27年度における防災に関わる訓練について

今年度実施が予定されている土砂災害避難訓練・海水浴場津波対策訓練・沿岸地区津波避難訓練・湯河原町総合防災訓練・かながわシエイクアウトの5つの防災に関する訓練の内容等についての報告を受けました。

●マイナンバー制度に係る条例整備及び導入スケジュールについて

本年10月1日から住民票を有するすべての方（外国籍住民を含む）に順次通知されるマイナンバーについて、その制度の運用開始までに整備する必要がある条例や規則及び導入スケジュールについての報告を受けました。

●総合計画後期基本計画の策定について

平成23年3月に策定された「ゆがわら2011プラン」について、平成28年度から32年度までの5年間の後期基本計画を策定するための作業内容、策定体制、スケジュールの報告を受けました。

●（仮称）湯河原町まち・ひと・しごと創生総合戦略プランの策定について

人口減少に歯止めをかけ、地方で住みよい環境を確保し活力ある社会を維持していくために、平成27～31年度までの5年間を対象とした「総合戦略プラン」を策定することの報告を受けました。策定に当たっては幅広い年代からなる町民ワークショップグループの開催や町民アンケート等により町民意見の反映がされ、産業界、行政機関、金融機関等で構成する審議組織を設置し提案・審議・検討を行います。

●総合計画後期基本計画の策定について

●町史編さん方針について

町村合併60周年を記念して、現行昭和30年の町村合併までを編さんしている町史について、概ね3年間で現代までの新たな町史の編さんに着手することの報告を受けました。

●「たばな保育園太陽光発電装置設置工事について

神奈川県補助金交付決定がされたため、現在耐震建替工事中のたばな保育園に設置する太陽光発電装置設置工事について、契約締結したこと報告を受けました。

●国民健康保険料について

平成26年度の国民健康保険事業特別会計の決算見込等の報告と、平成27年度における国民健康保険料率の算定結果について、報告を受けました。

●平成26年度教育委員会

の点検・評価について

●平成27年度湯河原町教育委員会基本方針について

●児童・生徒が安全・安心に生活するための申し合わせ事項

●平成26年度社会教育事業の実施状況について

○案件（7月17日開催）

○案件

●平成27年度湯河原町総合防災訓練実施計画概要（案）について

本年度は8月30日（日）に自主防災組織が各地区において実践的な訓練を実施することについて報告を受け、審議しました。

○報告事項

●総合戦略プランの策定状況について

町が策定する総合戦略プランの策定状況について、現在の進捗状況及び今後のスケジュールの報告を受けました。

●平成26年度教育委員会

環境・観光産業 常任委員会

（6月9日開催）

○案件

●（仮称）湯元通り街なみ環境整備事業について

地権者により構成された検討会を平成26年度中に計13回開催し、地権者の95%以上の同意を得て「湯元通りまちなみ協定」が締結され、今後は協定で定めた基準に基づき、良好な景観形成に寄与するものには助成制度を新設し支援する考えがあること、また平成28年度以降を目安に道路の美化や街灯・看板整備を行う予定であることの説明を受け、審議しました。

○主な報告事項

●ゆがわらハロウィン2015について

昨年度まで実施していた「冬ほたるinn万葉」の後継事業として、国の交付金を活用し10月30日

と31日に「ゆがわらハロウィン2015」を開催することの報告を受けました。

●平成26年度湯河原梅林「梅の宴」実施報告について

●平成26年度ごごめの湯、観光会館、独歩の湯利用状況について

●平成27年度夏季行事実施計画について

●指定ごみ袋について
●平成26年度海浜公園テニスコート利用状況について

●平成26～30年度自動遠方監視装置整備工事の契約について

(7月7日開催)
(7月16日開催)

○案件

●町道宮上91号線道路封鎖について

6月中旬に町道宮上91号線(旧日本新聞協会保養所前付近)の一部が道路封鎖され、近隣住民の



日常生活に酷く支障をきたしているとの連絡を受け、7月7日及び7月16日の2回、環境・観光産業常任委員会を開催し、行政側から今までの経過及び今後の対応予定についての報告を受け、審議しました。

また、7月16日の常任委員会では、現地視察も行い、町道上に複数のカラーコーンとバー及び単管パイプ製の柵が設置され、町道が一部封鎖されている状況を確認しました。

町議会としましては、この事実を踏まえ、問題の早期解決を図るよう、行政側に要望いたしました。

広域行政
特別委員会

(5月25日開催)

湯河原町と真鶴町で推進している広域行政の事業について、平成26年度に実施した推進事業の経過と、両町で平成28年度から予定している可燃ごみに係る指定ごみ袋の導入について説明を受け、審議しました。

(7月8日開催)

熱海市と箱根町と湯河原町で推進している広域行政の事業については、平成26年度に実施した推進事業の経過と平成27年度の事業計画の報告を受け、審議しました。

熱海市・湯河原町・真

鶴町し尿等共同処理事業では、今後熱海市において下水道投入方式による投入試験を行い、その結果及び国、県との協議内容を随時湯河原町、真鶴町へ報告し情報の共有化を図りながら最善の方法を見出していくとの説明を受け、審議しました。

熱海市と湯河原町で推進している広域行政の事業については、平成26年度に実施した推進事業の経過と平成27年度の事業計画の報告を受け、審議しました。

教育施設のあり方等
調査特別委員会

(6月9日開催)

平成27年度湯河原町教育委員会基本方針の中から、特に教育施設に関する部分において、施設の整備計画や改修・修繕計画について報告を受けました。

また平成27年度教育施設の整備等について、町内3小学校の体育館天井等落下防止対策工事、中学校プール等撤去工事、図書館高圧受変電設備改修工事などの工事内容及び施工時期について報告を受けました。

町税等徴収対策
強化特別委員会

(7月17日開催)

平成26年度の町税等収納状況、平成27年度滞納繰越分の状況について報告を受け、財産調査、差押処分などの今後の具体的な徴収対策の強化方法等について審議しました。

また、平成27年度から導入されたコンビニエンスストア収納とクレジットカード決済による収納状況について4～6月分の報告を受けました。

工事請負契約の締結

●3小学校体育館天井落下防止対策工事

地震時の児童及び地域の避難施設として安全確保を図るため、3小学校体育館天井落下防止対策工事について、株式会社蒲谷工務店と工事請負契約を締結するものです。
(事業費 6,927万4,116円)

動産の取得

●高規格救急自動車

現在配備されている高規格救急自動車について、平成16年度の配備から年数の経過に伴い更新する必要があるため、「高規格救急自動車」「高規格救急自動車積載高度救命処置用資機材等」の2件の動産の取得を議決しました。購入先・購入金額はそれぞれ、神奈川トヨタ自動車株式会社直販部 1,879万2,000円と株式会社ワコー商事 1,227万9,600円です。

●ちばな保育園厨房機器

現在耐震建替工事中のちばな保育園に設置する厨房機器の購入について、エス・ケイ・デイ・蒲谷工務店共同企業体と購入契約の締結をしました。(購入金額746万2,800円)

人事案件

●湯河原町固定資産評価審査委員会委員の選任について

室伏和夫さんの任期が平成27年6月24日で満了となるため、新たに高杉武さんを固定資産評価審査委員会委員に選任することに同意しました。

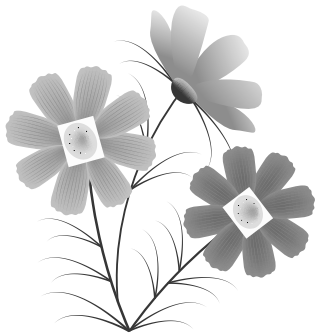
また、福井照夫さんの任期が平成27年6月24日

で満了となるため、新たに柏木晃二さんを固定資産評価審査委員会委員に選任することに同意しました。

●人権擁護委員候補者の推薦について

小池富男さんの任期が平成27年9月30日で満了となるため、新たに岩本正次さんを人権擁護委員候補者として法務大臣に推薦することに同意しました。

任期は平成30年9月30日までです。



補正予算が決まりました

(平成27年7月臨時会)

会計名・補正額	概要
一般会計(第2号) (増減なし)	駅前広場整備事業に係る継続費について、平成28年度及び平成29年度の年割額をそれぞれ増額し、継続費総額を5億8,758万4千円から8億637万2千円とするもの

一般会計補正予算の主な質疑

- ・継続費総額が増額となった主な理由について
- ・8億円もかけて行う本事業の目的について
- ・本事業は今までに数度の計画見直しや予算増額が行われているが、今回が最後の予算増額となるのか否かについて
- ・今後同じ不手際を繰り返さぬよう、原因を究明し、人事、組織、仕事の進行管理の面においてどのような対策を打ったのか

審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対を表しています。

(平成27年6月定例会)

議案番号	議案名	議員名											審議結果			
		中島寛	山本俊明	村瀬公大	善本真人	佐藤恵	丸山孝夫	石井温	露木寿雄	室伏寿美夫	原田洋	小澤眞司		土屋誠一	松野満	
38	湯河原町指定金融機関の指定について(スルガ銀行株式会社)	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠席	可決
39	工事請負契約の締結について(3小学校体育館天井落下等防止対策工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
40	動産の取得について(高規格救急自動車の購入)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	可決
41	動産の取得について(高規格救急自動車積載高度救命処置用資機材等の購入)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	可決
42	湯河原町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
43	湯河原町固定資産評価審査委員会委員の選任について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
44	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
45	動産の取得について(平成27年度たちばな保育園厨房機器購入)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

(平成27年7月臨時会)

46	平成27年度湯河原町一般会計補正予算(第2号)	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	可決
----	-------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	----

救命講習を受講しました

6月15日(月) 役場会議室において、室伏重孝議長外10名の議員が消防職員指導の下、救命講習を受講しました。



議会報告会

テーマ:「平成27年度予算の
審議内容について」
「今後の主要事業について」

第1回議会報告会

日時 平成27年6月26日(金)
午後7時から
会場 役場第2庁舎3階会議室
参加者 34人 出席議員 13人

第2回議会報告会

日時 平成27年6月27日(土)
午後7時から
会場 文化福祉会館3階大会議室
参加者 31人 出席議員 13人

議会報告会内容

今回の議会報告会は、「平成27年度予算の審議内容について」と「今後の主要事業について」の二つのテーマについて、各議員から説明を行い、説明終了後、参加者の皆様からの質問や意見をお聴きし、アンケート調査を実施しました。

平成27年度予算の審議内容について

平成27年度予算の細部を審議するために設置された、予算審査特別委員会の委員長を務めた露木寿雄議員が、平成27年度一般会計予算の概要と委員会での審議内容について報告しました。

今後の主要事業について

今後進められる主要事業のうち、市民の皆様特に身近だと思われる7つの事業を取り上げ、7人の議員がこれまでの経過や今後の予定などについて報告しました。



主な質疑・意見の内容(要約)

1 FM放送委託事業、STEM整備事業、住民生活安心サポート事業

(説明 丸山孝夫議員)
FM放送委託事業として、AM放送(ニッポン放送など)の主要な放送局ではなく、何故FM熱海湯河原を選択したのか。その必要性について。

○FM熱海湯河原を聴いていれば、湯河原町の詳しい情報を得られるのか。また、本事業の町民への周知方法について、どの様

に行うのか。

○FM放送委託事業について、災害時に放送局の電気が止まったら放送できないのではないか。

○防犯カメラを国道や町道など道路沿いに設置することについて、なるべく早急に沢山のカメラ設置を進めてほしい。

2 町村合併60周年記念事業

(説明 村瀬公大議員)

○昭和30年の合併記念事業では3大事業として役場本庁舎、中学校、観光会館の整備を行い、昭和60年の合併30周年記念事業では、海浜公園、ごめの湯のハード面の整備を行った経過がある。今回の合併60周年記念事業ではソフト面での事業が多いようだが、ハード面での記念事業はないのか。

○無料Wi-Fi・フォンスポットの整備箇所について、具体的な場所はどこか。

○駅前広場整備や福浦漁港再整備等の既存の事業を

60周年記念事業として位置づけることで町民にアピールする方法もあるのではないのか。

3 高齢者健康増進事業、健康遊具整備事業、小児医療費助成事業

(説明 善本真人議員)

○質疑意見等特になし

4 観光アドバイザー・プロモーション事業、インバウンド情報発信推進事業、伝統芸能活性化事業

(説明 中島 寛議員)

○伝統芸能活性化事業について、2万円のお座敷券を1万5千円で販売することの金額的な根拠について。

○伝統芸能活性化事業の「お座敷券」は町民でも購入できるのか。また購入限度額はあるのか。

○東京オリンピック・パラリンピックに向けて、湯河原町の観光(インバウンド)の活性化について、観光協会に丸投げではなく、行政としてもっと力を注い

ではっ。

○観光面で湯河原らしい特色を出して、もつと観光客を誘致できないか。

○湯河原町の観光施策について、行政だけではなく議会も一緒になって様々なイベントや観光客誘致を行うべきでないか。

5 鍛冶屋ガード拡幅事業、道路新設改良事業

(説明 佐藤 恵議員)

○中央四丁目交差点の改良では、完全な歩車分離の交差点とした方が今回示された交差点改良よりも、より安全な交差点となるのではないか。

○中央四丁目交差点の改良工事はいつ完了するのか。
○中央四丁目交差点は、今回示された改良工事を施工しても変形交差点のままなので、また事故が起きるのではないか。もっと良い改良方法はないのか。
○鍛冶屋ガードの拡幅については住民からの強い要望もあり、早期に実現してほしい。



6 駅前広場整備事業、陶板レリーフ整備事業、(仮称)湯元通り街なみ環境整備事業

(説明 原田 洋議員)

○駅前広場整備事業について、現在の駅前の利用状況を踏まえた整備計画となっているのか。現在設置されているコインパーキングは今後どうなるのか。タクシー側の広場は今後もタクシー優先乗り入れとして変わらないのか。全体的な駅前広場の形が変わるのか。駅下の日本生

命跡地はどの様に活用するのか。

○駅前広場整備に併せて、駅名を「湯河原温泉駅」に改名したらどうか。

○陶板レリーフ整備事業について、設置する陶板は毎年入れ替えるのか。

○駅前広場整備事業について、バスの乗降場所付近は送迎等の一般車両で非常に混雑しているが、資料を見ると現在よりも狭くなるように見えるがどうなるのか。

○駅前広場整備事業について、最初に伺っていた予算額(1億数千円)よりも大幅に増えている(5億数千円)ようだが、そこまで予算をかけて事業を行う理由は何か。

○駅前広場整備事業の説明では、イメージ図ではなく、平面図等を添付した方がわかりやすいと思う。

○駅前広場をきれいに整備したからといって、観光客数の増加は見込めないと思うので無駄な事業ではないか。

○駅前広場整備は、観光のためではなく、町民の交通利便性の向上や安全対策の観点から考えた方が良いと思う。

7 学校体育館天井落下等防止対策事業、小中学校パソコン整備事業

(説明 室伏寿美大議員)

○質疑・意見等特になし

○中学校の給食導入について、その後の進捗状況はどうなっているのか。

○議員視察した際の報告書は、議員が個々に書いているのか。また、報告書は町民に対して公開しているか。

○税金の未納はどれぐらいあるのか。また、その対応はどの様に行っているのか。

○先日、神奈川県津波浸水予測が見直されたが、避難場所となっている中学校の屋上は問題ないのか。

○鉄筋コンクリート造の建物は何mの津波高まで耐

えられるのか。

○議会の議事録は一部修正(改ざん)されているのではないか。

○説明する際の資料が複数ある場合は、もう少し時間をとってもらわないと、説明を受ける側は追いつかないので、ゆっくり説明してほしい。

○説明は具体的にしてもらわないとわかりにくい。資料を棒読みするのはなく、説明する議員がきちんと理解した上で初めて聞く人にわかりやすく説明してほしい。



議会報告会 アンケート結果(抜粋)

※原文のままの記載を原則としています。

- 1 不得多数の参加者なので、無理もあるのかもしれませんが、せめて区会レベルにだけでも、資料を前もっていただければ、くわしい内容がわかるので、できれば前もっていただきたいと思います。
- 2 説明者が理解して話していないので分からない。
- 3 今回初めて参加しましたが、感想として議会で承認したにもかかわらず、一部の説明者は「町がわかからの説明」だといい、無責任だと感じました。少し気をつけた方が良くとおもいます。あとは、吉浜区長のいわれたとおりです。
- 4 最近熱海の観光が大変活気が出てきておりますので、当湯河原も専門(プロ)の人達を呼んで是非検討してもらいたい。
- 5 ①町の湯かけ祭りに付いて道路通行止に付いて役場職員の職務であるが通行止は何時ですかもう時間すぎているのに行っても良いかと人がいた。観光課役場ではきせつな話は無いのですか。
②観光課でおこなっている、ほたるの宴が毎年おこなわれて居ますが、駐車場あまり無いのでお客さんがこまっています。もっとかんがえて下さい。
③町内のごみステーションをもっと整備してほしいです。どこのごみすてばでもでたらめですので、もっとかんがえて下さい。
④報告会に付いてお話がききとりにくい。議員さんがまわって居ないように見えます。
- 6 大変参考になりましたが、議員さんの報告を参加された町民の方々にわかりやすく、解説・説明してほしい。
現在高齢者が多くなって来ているのに、観光客のためでなく、住民のためになる様な事業活動をしていただきたいと思いました。
- 7 予算などを報告して下さいまして、ありがとうございます。そもそもを思い出して事業を説明して下さいと町民としては、とても理解ができると思います。例えば駅前整備事業は?なぜ?議論がスタートしたのか?議員の皆様は、以前説明を受け、ご記憶の中にありご理解をされていると思いますが、報告会に参加する町民は、1からご説明されると大変理解しやすくなると思います。今後の課題ですね。議員の皆様、ご苦労様でした。
- 8 議会報告会は町事業を説明するのではなく、議会としての指摘や修正させた点を報告することで、議員の存在意義が町民に伝わると思います。
例えば、駅前整備の案件では、信号の停止線位置の変更、右折レーンの設置は、議員の意見が反映されたものと記憶しています。
また、昨年の議会報告会で、駐車スペースが必要との意見が出され、現行案は復活している点などを説明すべきであったと思います。
- 9 議会報告会、主要事業について・No.6駅前広場整備事業に付いて
私は、今回6月26日(金)PM7時より、議員町政報告会に参加して、各議員担当の案件に付いて、それぞれの経過説明が行われました。その後傍聴者との意見交換の最後の質疑で、駅名の「湯河原温泉駅」に付いて要望がありましたが、町のPRには大変貴重な御意見と思いましたが、又現在計画中の駅周辺全面リニューアルであり、観光立町としての表玄関であり、その駅前広場は、狭い限られたスペースを景観を損なわず有効活用する為。次ぎの2点に対し善処を要望します。一点は、実平公銅像後の駐車場現在は近所にあり、今の所は撤去しゼブラゾーンとして駅に用事(送り迎え)等。一時停車とする。2点は、当湯河原町の玄関に当たる駅改札出口での露店商風土産売場は、整備される新しい駅舎内での景観や出口での人の流れを損たげる等。国をあげての計画に付き、それぞれ理由はあると思いますが、大所高所からの観点から善処を願うと同時に、全町民に愛される、美しい駅舎として、完成を迎えたいと願っております。

傍聴のご案内

本会議及び常任・特別委員会は、傍聴ができません。(本会議の傍聴は、先着20名、委員会の傍聴は、先着6名です。)

【受付】開催日の午前9時から

【場所】第1庁舎2階 議会事務局

9月議会日程

- 9月10日(木)午前 本会議(一般質問等)
- 11日(金)午前 本会議(条例・補正予算等)
- 14日(月)午前 環境・観光産業常任委員会
- 16日(水)午前 総務文教・福祉常任委員会
- 18日(金)午前 本会議(決算質疑等)
- 24日(木)午前 決算審査特別委員会(一般会計)
- 25日(金)午前 決算審査特別委員会(特別会計・企業会計)
- 30日(水)午前 本会議(委員長報告等)
- 【午前は10時、午後は1時の予定です。】

編集後記

今回の議会ゆがわらでは、6月26日、27日の両日に開催した議会報告会の内容を掲載しました。当日は、2日間で65名にのぼる参加者の方から様々な質問や要望等を伺うことができ、大変有意義な議会報告会になったと思います。

これからも、資料の作り方や説明の仕方等、より一層工夫して、町民の皆様によりわかりやすく、伝わりやすい議会報告会を目指していきたいと思っております。

(土屋 誠一 記)

議会だより編集委員会

- 委員長 土屋 誠一
- 副委員長 村瀬 公大
- 委員 中島 寛 丸山 孝夫
- 石井 温 小澤 眞司